



札幌禎心会病院で消火訓練を実施



札幌禎心会病院では、秋の火災予防運動期間中(10月15日～10月31日)に、採用3年以内の職員約30名を対象にした消防訓練を行いました。この訓練では、札幌市東消防署予防課と北栄出張所の職員が立ち合い、病院内での火災を想定したDVDの視聴と訓練用水消火器を使った実技訓練を通して初期消火の方法を学んでもらいました。



消火器の取扱い方について真剣に聞く参加者

訓練用水消火器を使った訓練では、初めて消火器に触れる参加者もあり、北栄出張所の職員による消火器を使う際の注意点や消火のコツの説明に耳を傾けながら真剣に取り組んでいました。

👉 消火器の注意点と消火のコツ 👈

消火器を使用する際は、火元を狙い、手前から掃くようにして、火が大きければ避難を優先し、退路を確保して安全な距離(3～5m)で使用する事が重要



消火のコツを指導する北栄出張所所員



消火器のポイントを教わる参加者